

議第12号 令和8年度京都市水道事業

特別会計予算

予 算 に 関 す る 説 明 書

令和8年度京都市水道事業特別会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			千円	
	1 営 業 収 益		35,063,000	
		1 給 水 収 益	31,623,384	
		2 他会計負担金	29,493,100	水道料金
		3 その他営業収益	56,679	一般会計消火栓維持管理等負担金
	2 営 業 外 収 益		2,073,605	下水道使用料徴収等経費負担金、疏水路使用料等
			3,439,616	
		1 受 取 利 息	85,244	基金利息等
		2 他会計負担金	658,000	一般会計簡易水道債等負担金
		3 国 庫 補 助 金	18,094	地方創生推進に係る交付金
		4 長期前受金戻入益	1,919,811	償却資産取得のための財源とした補助金等の収益化額
		5 雜 収 益	758,467	土地及び建物賃貸料等

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
			千円	
1 水道事業費用	1 営 業 費 用		32,555,000	
		1 原 水 費	28,812,762	
		2 浄 水 費	937,737	取水に要する経費
		3 配水及び給水費	4,777,911	浄水に要する経費
		4 業 務 費	5,179,005	配給水設備及び水道メータ一維持管理に要する経費
		5 総 係 費	2,286,957	料金徴収等に要する経費
		6 減 億 償 却 費	1,765,518	事業活動の全般に関連する経費
		7 資 産 減 耗 費	13,492,815	償却資産減価償却費
	2 営 業 外 費 用		372,819	固定資産除却費等
		支 払 利 息 及 び 1 企 業 債 取 扱 諸 費	3,742,238	
		2 雜 支 出	1,683,697	企業債等利息及び企業債取扱諸費
		3 消 費 稅 及 び 地 方 消 費 稅	10,472	
			2,048,069	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			千円	
	1 企 業 債		18,502,000	
		1 建 設 企 業 債	15,906,000	
		2 借 換 企 業 債	8,900,000	水道建設改良費公債収入
			7,006,000	水道建設改良費公債借換債 収入
	2 出 資 金		1,102,000	
		1 出 資 金	1,102,000	一般会計出資金
	3 国 庫 補 助 金		594,104	
		1 国 庫 補 助 金	594,104	
	4 工 事 負 担 金		435,020	
		1 工 事 負 担 金	136,317	配水施設等建設に伴う工事 負担金収入
		2 他会計負担金	298,703	一般会計消火栓設置負担金
	5 加 入 金		425,156	
		1 加 入 金	425,156	専用装置の新設及び改造に 伴う加入金収入
	6 基 金 繰 入 金		7,700	
		1 基 金 繰 入 金	7,700	水道事業基金からの繰入金
	7 寄 附 金		31,502	
		1 寄 附 金	31,502	ふるさと納税
8 その他の資本的 収入		1 その他の資本的 収入	518	
			518	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
			千円	
1 資本的支出			36,335,000	
	1 建設改良費		19,912,717	
		1 建設改良費	19,643,365	水道整備事業費等
		2 リース資産購入費	269,352	
	2 企業債償還金		16,141,808	
		1 建設企業債償還金	9,135,808	建設企業債元金償還金
		2 建設企業債借換分償還金	7,006,000	建設企業債当年度借換分の元金償還金
	3 投 資		151,875	
		1 基金造成費	151,875	水道事業基金への積立金
4 その他資本的支出			128,600	
	1 国庫補助金返還金		128,600	国庫補助金に係る消費税及び地方消費税相当額返還金

令和8年度京都市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

単位 千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益（△純損失）	2,508,000
減価償却費	13,492,815
固定資産除却費	353,319
引当金の増減額（△は減少）	67,161
長期前受金戻入益	△ 1,919,811
受取利息	△ 85,244
支払利息及び企業債取扱諸費	1,679,082
再生可能エネルギー発電設備解体等積立金	△ 2,387
未収金の増減額（△は増加）	△ 6,395
未払金の増減額（△は減少）	6,936
小計	16,093,476
利息の受取額	85,244
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 1,628,263
業務活動によるキャッシュ・フロー	14,550,457

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 17,761,253
無形固定資産の取得による支出	△ 95,038
国庫補助金による収入	594,104
国庫補助金の返還による支出	△ 128,266
工事負担金による収入	423,492
加入金による収入	386,506
基金の造成による支出	△ 151,875
基金からの繰入れによる収入	7,700
寄附金収入	31,502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,693,128

6 水道

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	15,906,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 16,141,808
一般会計からの出資による収入	1,102,000
P F I 債務の償還による支出	△ 182,365
リース債務の償還による支出	△ 269,352
財務活動によるキャッシュ・フロー	414,475
資金増加額（又は減少額）	△ 1,728,196
資金期首残高	6,822,672
資金期末残高	5,094,476

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区分	職員数		給与費			法定福利費	合計
	特別職	一般職	給料	手当	計		
本年度	人	人	千円	千円	千円	千円	千円
	1	653	2,755,379	2,493,348	5,248,727	1,103,180	6,351,907
前年度		1	666	2,666,946	2,422,865	5,089,811	1,050,019
比較		0	△13	88,433	70,483	158,916	53,161
							212,077

注1 会計年度任用職員を含む。

2 納入額の手当及び法定福利費については、賞与引当金繰入額を含む。

手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	超過勤務手当	特殊勤務手当	期末手当	通勤手当	住居手当
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
本年度	81,258	285,963	312,212	6,282	1,257,604	95,304	44,536	
前年度	80,753	277,439	304,146	7,583	1,193,217	97,388	44,414	
比較	505	8,524	8,066	△1,301	64,387	△2,084	122	

手当の内訳	区分	退職給付費	管理職手当	管理職員特別勤務手当	休日勤務手当	夜間勤務手当
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
本年度	355,134	43,941	389	2,420	8,305	
前年度	356,644	44,335	398	3,270	13,278	
比較	△1,510	△394	△9	△850	△4,973	

注1 期末手当については、賞与引当金繰入額を含む。

2 退職給付費は、退職給付引当金繰入額である。

8 水道

一般職職員1人当たり給与費の状況

区分	1人当たり給与費
本年度	7,614 千円
前年度	7,347

注 会計年度任用職員を除く。

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増△減額	増減事由別内訳	備考
給料	千円 88,347	1 給与改定に伴う増△減分 2 昇給に伴う増△減分 3 その他の増△減分	千円 79,892 給与改定の状況 月例給の引上げ 平均2.89% (令和7年4月から適用) 期末手当の引上げ 0.05月 (令和7年12月から適用) 20,270 平均昇給率 1.1% (昇給期) (職員数) 1月 434人 △11,815 職員数の異動状況 (現に在職する職員数) (その他) (計) 本年度 564人 89人 653人 前年度 557人 109人 666人 増△減 7人 △20人 △13人
手当	70,420	1 給与改定に伴う増△減分 2 その他の増△減分	259,503 △189,083

注 特別職を除く。

3 給料及び手当の状況

(1) 平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢

区分		事務・技術 〔上下水道局 企業職給料表〕	その他 〔上下水道局 企業職給料表〕
令和8年 1月1日現在	平均給料月額	円 356,488	円 380,496
	平均給与月額	円 459,558	円 549,295
	平均年齢	歳 44	歳 58
令和7年 1月1日現在	平均給料月額	円 349,799	円 381,362
	平均給与月額	円 455,398	円 566,907
	平均年齢	歳 45	歳 57

(2) 初任給

区分	事務 〔上下水道局 企業職給料表〕	技術 〔上下水道局 企業職給料表〕	一般会計の制度	
			事務 (行政職)	技術
令和8年 1月1日現在	中級18歳 円 196,100	円 200,500	円 196,100	円 200,700
	上級22歳 円 234,100	円 238,300	円 234,100	円 238,200

(3) 級別職員数

区分	上下水道局企業職給料表					
	指定職員			一般職員		
	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
令和8年 1月1日現在	7級	人 1	% 0.6	3級	人 242	% 59.2
	6〃	人 8	% 5.2	2〃	人 103	% 25.2
	5〃	人 36	% 23.2	1〃	人 64	% 15.6
	4〃	人 110	% 71.0			
	計	人 155	% 100.0	計	人 409	% 100.0

10 水道

区分	上下水道局企業職給料表					
	指定職員			一般職員		
	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
令和7年 1月1日現在	7級	1	0.6	3級	256	64.0
	6〃	8	5.1	2〃	91	22.8
	5〃	37	23.6	1〃	53	13.2
	4〃	111	70.7			
	計	157	100.0	計	400	100.0

(級別の基準となる職務)

区分	7級	6級	5級	4級
上下水道局 企業職給料表	次長	部長 担当部長	課長 担当課長	係長 担当係長
	3級	2級	1級	
	主事	係員	係員	

(4) 特殊勤務手当

区分	全職種	事務・技術	その他
給料総額に対する比率	% 0.2	% 0.2	% 0.0
支給対象職員の比率 (令和8年1月1日現在)	% 8.8	% 9.1	% 0.0
支給対象職員1人当たり 平均支給月額	円 9,134	円 9,134	円 0
代表的な手当の名称	特異性手当、能率手当		

(5) 期末手当

区分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月	12月			
本年度	月分 2.325	月分 2.325	月分 4.65	有	
前年度	2.30(2.30)	2.35(2.30)	4.65(4.60)	有(有)	
一般会計の制度	2.325	2.325	4.65	有	勤勉手当を含む。

注 前年度の()内は、令和7年度給与改定前の支給率等である。

(6) 定年退職及び特例退職に係る退職手当

区分	25年勤続の者	30年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の措置	備考
支給率等	月分 33.27075	月分 40.80375	月分 47.709	35年勤続の率	定年前早期退職特例措置 (20%以内の加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	33.27075	40.80375	47.709	35年勤続の率	定年前早期退職特例措置 (20%以内の加算)	

(7) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	一般会計と同じ	—
地域手当	同上	—
通勤手当	同上	—
住居手当	同上	—

注 「3 給料及び手当の状況」については、特別職、再任用職員及び会計年度任用職員を除く。

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	水道事業収	企 業 債 等
上水道整備事業	千円 31,222,000	平成30年度から令和7年度まで	千円 15,195,895	令和8年度及び令和9年度	千円 16,026,105	千円 0	千円 16,026,105
水道整備事業	12,123,000	令和4年度から令和7年度まで	10,217,422	令和8年度	1,905,578	0	1,905,578
	12,388,000	令和5年度から令和7年度まで	12,346,507	令和8年度及び令和9年度	41,493	0	41,493
	14,054,000	令和6年度及び令和7年度	8,145,274	令和8年度から令和12年度まで	5,908,726	0	5,908,726
	14,558,000	令和7年度	0	令和8年度から令和12年度まで	14,558,000	0	14,558,000
	21,470,000	—	—	令和8年度から令和14年度まで	21,470,000	0	21,470,000
南部拠点整備事業	9,600,000	令和元年度から令和7年度まで	5,101,598	令和8年度から令和20年度まで	4,498,402	2,005,809	2,492,593
諸施設整備	150,000	令和7年度	0	令和8年度	150,000	0	150,000
	190,000	—	—	令和8年度及び令和9年度	190,000	0	190,000
公用車リース	607,000	令和2年度から令和7年度まで	288,486	令和8年度及び令和9年度	318,514	7,866	310,648
	103,000	—	—	令和8年度から令和10年度まで	103,000	6,000	97,000

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	水道事業収	企 業 債 等
建物 リース	千円 17,000	令和6年度 及び 令和7年度	千円 3,108	令和8年度 から 令和11年度 まで	千円 13,892	千円 0	千円 13,892
琵琶湖疏 水感謝金	各年度 230,000	令和7年度	230,000	令和8年度 から 令和16年度 まで	各年度 230,000	各年度 230,000	0
諸施設修 繕	200,000	令和7年度	0	令和8年度	200,000	200,000	0
	300,000	—	—	令和8年度 及び 令和9年度	300,000	300,000	0
施設運転 管理等業 務	998,000	令和4年度 から 令和7年度 まで	515,330	令和8年度 及び 令和9年度	482,670	482,670	0
	6,077,000	令和5年度 から 令和7年度 まで	2,401,690	令和8年度 から 令和10年度 まで	3,675,310	3,675,310	0
	687,000	令和6年度 及び 令和7年度	152,455	令和8年度 から 令和13年度 まで	534,545	534,545	0
	1,173,000	令和7年度	0	令和8年度 から 令和12年度 まで	1,173,000	1,173,000	0
	4,427,000	—	—	令和8年度 から 令和13年度 まで	4,427,000	4,427,000	0
粉末活性 炭購入	61,320	令和7年度	0	令和8年度	61,320	23,220	38,100
	83,000	—	—	令和8年度 及び 令和9年度	83,000	53,000	30,000

令和8年度京都市水道事業予定貸借対照表
(令和9年3月31日)

単位 千円

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

ア 土 地	14,239,980
イ 建 物	25,747,411
減価償却累計額	△ 11,287,035
ウ 構 築 物	570,123,965
減価償却累計額	△ 278,567,460
エ 機 械 及 び 装 置	55,997,257
減価償却累計額	△ 37,982,903
オ 車 両 運 搬 具	239,784
減価償却累計額	△ 214,073
カ 船 舶	75,795
減価償却累計額	△ 61,706
キ 工具、器具及び備品	1,309,123
減価償却累計額	△ 898,415
ク リ 一 ス 資 産	1,253,685
減価償却累計額	△ 673,200
ケ 建 設 仮 勘 定	16,452,243
有形固定資産合計	355,754,451

(2) 無形固定資産

ア 施 設 利 用 権	800,788
イ 電 話 加 入 権	14,213
ウ ソ フ ト ウ ェ ア	235,044
エ リ 一 ス 資 産	35,877
無形固定資産合計	1,085,922

(3) 投資その他の資産

ア 出 資 金	44,250
イ 基 金	7,864,903
ウ 破産更生債権等	7,035
貸 倒 引 当 金	△ 7,035
	0

工 そ の 他 投 資	7,076
投資その他の資産	
合計	<u>7,916,229</u>

固定資産合計	364,756,602
--------	-------------

2 流 動 資 產

(1) 現 金 預 金	5,094,476
(2) 未 収 金	3,755,616
貸 倒 引 当 金	<u>△ 6,967</u>
(3) 貯 藏 品	3,748,649
(4) 保 管 有 価 証 券	582,151
(5) 前 払 金	133,780
(6) 未 収 収 益	910,961
流 動 資 產 合 計	<u>3,326</u>
資 產 合 計	<u>10,473,343</u>
	<u>375,229,945</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債	140,093,131
(2) P F I 債 務	2,197,679
(3) リ 一 ス 債 務	429,764
(4) 引 当 金	
ア 退 職 給 付 引 当 金	5,112,186
イ 修 繕 引 当 金	<u>1,004,845</u>
引 当 金 合 計	<u>6,117,031</u>
固 定 負 債 合 計	148,837,605

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債	16,379,611
(2) P F I 債 務	184,657
(3) リ 一 ス 債 務	241,891
(4) 未 払 金	5,526,954
(5) 未 払 費 用	195,573
(6) 前 受 金	424,598
(7) 預 り 金	1,830,711
(8) 預り有価証券	133,780
(9) 引 当 金	
ア 賞 与 引 当 金	489,932
流 動 負 債 合 計	25,407,707

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	97,793,283
(2) 収 益 化 累 計 額	△ 60,550,434
繰 延 収 益 合 計	37,242,849
負 債 合 計	<u>211,488,161</u>

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 資 本 金

資 本 金 合 計 158,242,375

158,242,375

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

ア 受贈財産評価額	265,509
イ 加 入 金	607,727
ウ 国 庫 補 助 金	<u>107,741</u>

資 本 剰 余 金 合 計 980,977

(2) 利 益 剰 余 金

ア 当 年 度 未 处 分 利 益 剰 余 金	<u>4,518,432</u>	<u>4,518,432</u>
剩 余 金 合 計		5,499,409
資 本 合 計		163,741,784
負 債 資 本 合 計		<u>375,229,945</u>

令和7年度京都市水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位 千円

1 営業収益

(1) 給水収益	26,753,080
(2) 他会計負担金	54,145
(3) その他営業収益	1,917,027

28,724,252

2 営業費用

(1) 原水費	856,254
(2) 凈水費	4,250,541
(3) 配水及び給水費	4,425,181
(4) 業務費	2,118,146
(5) 総係費	1,731,817
(6) 減価償却費	13,364,987
(7) 資産減耗費	628,458

営業利益 1,348,868

3 営業外収益

(1) 受取利息	77,130
(2) 他会計負担金	661,000
(3) 国庫補助金	9,453
(4) 長期前受金戻入益	1,945,568
(5) 雜収益	670,904

3,364,055

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	1,351,619
(2) 雜支出	43,283

1,394,902 1,969,153

経常利益 3,318,021

5 特 別 利 益

(1) 固定資産売却益	<u>637,979</u>	<u>637,979</u>	<u>637,979</u>
当 年 度 純 利 益		3,956,000	
その他未処分利益剰余金変動額		<u>2,779,999</u>	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		<u>6,735,999</u>	

令和7年度京都市水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

単位 千円

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

ア 土 地	14,229,690
イ 建 物	25,001,805
減価償却累計額	△ 10,710,613
ウ 構 築 物	555,729,746
減価償却累計額	△ 269,462,680
エ 機 械 及 び 装 置	54,393,993
減価償却累計額	△ 36,465,553
オ 車両運搬具	226,579
減価償却累計額	△ 208,956
カ 船 舶	75,795
減価償却累計額	△ 57,609
キ 工具、器具及び備品	1,252,484
減価償却累計額	△ 830,829
ク リース資産	1,174,081
減価償却累計額	△ 571,429
ケ 建設仮勘定	17,680,439
有形固定資産合計	351,456,943

(2) 無形固定資産

ア 施設利用権	846,312
イ 電話加入権	14,213
ウ ソフトウェア	257,669
エ リース資産	47,926

無形固定資産合計 1,166,120

(3) 投資その他の資産

ア 出資金	44,250
イ 基金	7,720,728
ウ 破産更生債権等	6,941
貸倒引当金	△ 6,941

エ そ の 他 投 資	4,689
投資その他の資産	
合計	<u>7,769,667</u>
固 定 資 産 合 計	360,392,730

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	6,822,672
(2) 未 収 金	3,749,180
貸 倒 引 当 金	<u>△ 6,926</u>
(3) 貯 藏 品	3,742,254
(4) 保 管 有 價 証 券	582,151
(5) 前 払 金	133,780
(6) 未 収 収 益	910,961
流 動 資 産 合 計	<u>3,326</u>
資 産 合 計	<u>12,195,144</u>
	<u>372,587,874</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債	140,566,742
(2) P F I 債 務	2,382,337
(3) リ 一 ス 債 務	460,790
(4) 引 当 金	
ア 退 職 給 付 引 当 金	5,070,789
イ 修 繕 引 当 金	<u>1,004,845</u>
引 当 金 合 計	<u>6,075,634</u>
固 定 負 債 合 計	149,485,503

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債	16,141,808
(2) P F I 債 務	182,364
(3) リ 一 ス 債 務	251,173
(4) 未 払 金	5,540,840
(5) 未 払 費 用	144,754
(6) 前 受 金	424,598
(7) 預 り 金	1,830,711
(8) 預り有価証券	133,780
(9) 引 当 金	
ア 賞 与 引 当 金	465,237
流 動 負 債 合 計	25,115,265

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	97,096,914
(2) 収 益 化 累 計 額	△ 59,241,592
繰 延 収 益 合 計	37,855,322
負 債 合 計	<u>212,456,090</u>

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 資 本 金

資 本 金 合 計

152,414,808

152,414,808

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

ア 受贈財産評価額

265,509

イ 加 入 金

607,727

ウ 国 庫 補 助 金

107,741

資 本 剰 余 金 合 計

980,977

(2) 利 益 剰 余 金

ア 当 年 度 未 处 分 利 益 剰 余 金

6,735,9996,735,999

剩 余 金 合 計

7,716,976

資 本 合 計

160,131,784

負 債 資 本 合 計

372,587,874

注記

1 重要な会計方針に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法による。

(2) 固定資産の減価償却方法

ア 有形固定資産 (リース資産を除く。)

(ア) 減価償却の方法 定額法 (ただし、水道メーターは取替法) による。

(イ) 主な耐用年数

建物 13～50年

構築物 30～60年

機械及び装置 10～20年

船舶 5～8年

車両運搬具 2～5年

工具、器具及び備品 5～15年

イ 無形固定資産 (リース資産を除く。)

(ア) 減価償却の方法 定額法による。

(イ) 主な耐用年数

施設利用権 42年

ソフトウェア 5年

ウ リース資産

(ア) 所有权移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を0とする定額法による。

(イ) 所有权移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、各年度在籍職員に係る退職手当の期末要支給額に相当する金額をそれぞれ計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当の支給及び期末手当に係る法定福利費の支払に備えるため、各年度末における支給（支払）見込額に基づき、各年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）をそれぞれ計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

重要な非資金取引

令和8年度において、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産の額は208,222千円で、負債の額は229,044千円である。

3 予定貸借対照表等に関する注記

後年度において一般会計が負担する企業債の償還に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債（各年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、令和7年度は7,145,643千円、令和8年度は6,586,747千円である。

4 リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース取引の処理方法

リース料総額が300万円を超えるファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

なお、リース資産総額に重要性が乏しいと認められるため、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、固定資産計上時に利息相当額を控除しないこととしている。

5 その他の注記

(1) 退職給付引当金の取崩し

退職手当として、令和7年度に70,472千円、令和8年度に313,737千円を支給する予定のため、退職給付引当金を令和7年度に70,472千円、令和8年度に313,737千円取り崩すこととしている。

(2) 賞与引当金の取崩し

期末手当及び期末手当に係る法定福利費として、令和7年度に1,392,859千円、令和8年度に1,391,246千円を支給（支払）する予定のため、賞与引当金を令和7年度に433,843千円、令和8年度に465,237千円取り崩すこととしている。

(3) 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において7,818千円、令和8年度において6,941千円を不納欠損処分とする予定のため、貸倒引当金を令和7年度に7,818千円、令和8年度に6,941千円取り崩すこととしている。

(4) 修繕引当金に関する経過措置

修繕引当金は、会計基準移行前の平成26年3月31日以前に引き当てられたものであり、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。